



平成27年8月28日
内閣府（防災担当）

平成27年防災功労者防災担当大臣表彰式について

標記式典を下記のとおり執り行うのでお知らせします。

記

- 日 時 平成27年9月2日（水）
13時30分～
- 場 所 合同庁舎第8号館講堂
- 出席者 防災担当大臣 ほか

【本件問合せ先】

内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（総括担当）付 馬場、森本、佐藤、後藤
電話：03-3501-5408（直） FAX：03-3503-5690

平成27年防災功労者防災担当大臣表彰式

- 1 日 時 平成27年9月2日(水)
13:30 ~ 14:00
- 2 場 所 中央合同庁舎第8号館講堂
- 3 表彰式次第
- (開 式) 13:30
- (1) 防災担当大臣あいさつ
- (2) 防災担当大臣表彰状授与
- (3) 受賞者代表謝辞
- (閉 式) 13:50
- 4 記念写真撮影 13:55
- (終 了) 14:00

平成27年防災功労者防災担当大臣表彰受賞者名簿

○ 個人

〔防災体制の整備〕

小原千里	(岩手県)
平田直	(東京都)
山崎登	(東京都)
蔭原政徳	(愛媛県)

〔防災思想の普及〕

阿部欣也	(宮城県)
小林建次	(静岡県)

○ 団体

〔災害時の防災活動〕

白鷹町自主防災組織連絡協議会	(山形県)
----------------	-------

〔防災体制の整備〕

平尾分譲住宅自主防災組織	(東京都)
田町区自主防災会	(静岡県)
春日野学区自主防災会	(京都府)
賀露地区自主防災会連絡協議会	(鳥取県)
上後藤二区防災会	(鳥取県)

〔防災思想の普及〕

榛名林業研究会	(群馬県)
藤久保第三区自主防災会	(埼玉県)
五色園区自主防災隊	(愛知県)
筑後市防災協会	(福岡県)
相島少年消防クラブ	(福岡県)

以上 6個人、11団体

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	岩 手 県 知 事
氏 名	お ば ら ち さ と 小 原 千 里
住 所	岩手県岩手郡雫石町
職 業	無 職
功 績 の 概 要	<p>同氏は、岩手山の火山活動が活発化していた平成11年から継続して秋田駒ヶ岳及び岩手山の地熱域や植生についての調査を行うとともに、平成21年からは県内の火山活動状況について把握するための「岩手県の火山活動に関する検討会」にも参画し、主に登山者の視点に立った調査結果を提供し、有識者等による火山活動状況の適切な評価実施に大いに貢献するなど、活火山立地県である岩手県の防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	内 閣 府
氏 名	ひらた なおし 平 田 直
住 所	東京都文京区
職 業	東京大学教授
功 績 の 概 要	<p>同氏は、観測地震学において優れた成果を残しており、最先端の研究・教育と地域の防災力の向上に幅広く貢献するほか、防災行政へ有用な提言を行うなど、その活動は非常に幅広いものである。</p> <p>また、研究活動においては、大規模かつ集中的な観測によって地殻の不均質構造と微小地震活動の時間的・空間的分布の関係を明らかにするなどの取り組みを行っており、高い学術成果を挙げている。また、(一社)防災教育普及協会の会長を務め、防災教育の普及に積極的に取り組むなど、多岐にわたる活動を行っている。</p> <p>さらに、防災行政においても、「防災関連調査研究の戦略的推進ワーキンググループ」(中央防災会議 防災対策実行会議) 副主査、「首都直下地震モデル検討会」(中央防災会議) 委員、「防災教育チャレンジプラン」実行委員を務め、首都直下地震が発生した場合の震度分布・津波高等の推計、防災対策に関する調査・研究の戦略的推進に向けた取組方針の策定において、幅広い知見から数多くの有用な提言を行うなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	内 閣 府
氏 名	やまざき のぼる 山 崎 登
住 所	東京都渋谷区
職 業	日本放送協会解説委員
功 績 の 概 要	<p>同氏は、阪神・淡路大震災、新潟県中越沖地震、有珠山噴火、米国のハリケーン・カトリーナ等、多数の災害現場の取材経験を持つほか、日本放送協会の自然災害・防災担当の解説委員として長年活躍しており、その経験を活かした自然災害、防災に関する講演を数多く行い、防災知識の普及啓発に多大な貢献をしている。</p> <p>また、防災行政においても、「広域的な火山防災対策に係る検討会」委員、「東北地方太平洋沖地震を教訓とした地震・津波対策に関する専門調査会」（中央防災会議）委員、「津波避難対策検討ワーキンググループ」（中央防災会議 防災対策推進検討会議）委員、「首都直下地震避難対策等専門調査会」（中央防災会議）委員を務め、幅広い知見から数多くの有用な提言を行うなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	愛 媛 県 知 事
氏 名	かげはら まさのり 蔭 原 政 徳
住 所	愛媛県松山市
職 業	会社員
功 績 の 概 要	<p>同氏は、松山市高浜地区自主防災会連合会会長として、地域の自主防災組織の充実強化を図るため、訓練・研修会などを開催するとともに、所属する会員に対し「防災士」の資格取得を促進して地区・地域の防災力向上に大きく貢献している。</p> <p>また、平成20年度からは「松山市自主防災組織ネットワーク会議」の代表理事に、平成26年度からは副会長に就任し、組織活動における応援協力体制や情報共有・懸案事項の解決等に取り組んでいる。</p> <p>さらに、自主防災会の活性化のため、災害危険箇所や避難行動要支援者に関するデータを集約して管理するとともに、防災訓練の企画、防災倉庫の設置など、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	宮 城 県 知 事
氏 名	あ べ き ん や 阿 部 欣 也
住 所	宮城県仙台市太白区
職 業	無職
功 績 の 概 要	<p>同氏は、仙台市連合町内会の会長として「防災・減災を基軸とする地域づくり」を持論とし、地元の太白区、仙台市において、様々な機会を捉えて「自助・共助による災害対応」、「町内会中心の地域主体の災害対応」の考え方の普及活動に取り組んでいるところである。</p> <p>具体的には、「地域版避難所運営マニュアルづくり」の策定について、仙台市連合町内会が主体となって取り組んだ結果、策定率は75%となったほか、大学における講義、仙台市防災会議、全国自治会連合会、国連防災世界会議の関連事業であるシンポジウムなどの場において、「町内会中心の地域主体の災害対応」の考えを広く発信するなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	静 岡 県 知 事
氏 名	こばやし けんじ 小 林 建 次
住 所	静岡県裾野市
職 業	会社員
功 績 の 概 要	<p>同氏は、平成10年6月から裾野市地域地震防災指導員会において市内の自主防災組織の防災意識向上と訓練指導に積極的に取り組んできた。</p> <p>特に、平成19年～21年の3年間は同指導員会の会長として企業立地地区における防災訓練を実施し、企業の防災意識の向上を図った。また、住民への防災指導では視覚的でわかりやすい指導に努めるとともに、指導員同士の情報共有を推進するなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [災害時の防災活動]

推 薦 者	山 形 県 知 事
名 称	しらかまちじしゅぼうさいそしきれんらくきょうぎかい 白鷹町自主防災組織連絡協議会
所 在 地	山形県西置賜郡白鷹町
代 表 者	かねだ かつお 金田 捷夫
功 績 の 概 要	<p>白鷹町の自主防災組織は、平成23年2月までに町内26地区すべてにおいて組織化が図られているところである。</p> <p>平成25年7月の集中豪雨に際しては、降り続く豪雨という極めて困難な状況下において水防活動を行うとともに、住民の避難誘導、避難所の開設、被害者宅の支援活動等の復旧活動に尽力した。</p> <p>また、平成26年7月の集中豪雨においては、住民の避難誘導と避難所を開設するとともに、土砂崩れのあった地域においても、夜間にも関わらず住民を無事に避難させるなど、自らの危険を顧みない献身的な対応に奔走し、災害時の防災活動に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	東 京 都 知 事
名 称	ひらおぶんじょうじゅうたくじしゅぼうさいそしき 平尾分譲住宅自主防災組織
所 在 地	東京都稲城市
代 表 者	おの みつお 小野 三夫
功 績 の 概 要	<p>同組織は、阪神淡路大震災を契機に自治会と管理組合を中心に立ち上げられた組織であり、設立以降18年間にわたり毎月1回の防災ワークショップの開催及び防災計画を毎年策定し、実施する事業の具現化を図っている。</p> <p>また、主な活動内容として、地域での発災に対応するため、災害模擬演習（モックディザスター訓練）を定期的に行い、参加者自らが発災時に何をすべきか各自の行動シミュレーションを体験するほか、地域内の70歳以上高齢者名簿を作成のうえ毎年更新し、発災時の災害弱者への備えを充実させている。</p> <p>さらに、同組織が独自で考案した「黄色い旗作戦」を訓練時に行い、毎回60%以上の世帯が参加している。これは予め各世帯に「長い紐のついた黄色い旗」を配布し、訓練時これを掲げることで、「既に避難したので救援無用」の意思を外部に表示するものである。</p> <p>このような独自の取り組みは、自主防災組織の規範とされ、東京防災隣組におけるシンポジウムで代表として活動報告を行うとともに、稲城市内の自主防災組織へ活動報告を行うなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	静 岡 県 知 事
名 称	たまちくじしゅぼうさいかい 田町区自主防災会
所 在 地	静岡県賀茂郡東伊豆町
代 表 者	すずき きくお 鈴木 喜久雄
功 績 の 概 要	<p>同防災会は、昭和53年の伊豆大島近海地震を契機に設立され、今後発生が懸念される南海トラフ、相模トラフ巨大地震に備え、年間4回の防災訓練（津波避難訓練・総合防災訓練・地域防災訓練等）を実施するなど、積極的な防災活動を行っている。</p> <p>特に、発災時の住民統制を容易にするため、組長・班長制を導入して指揮命令系統を明確にした分散管理型の防災体制を確立している。うち、2組においては、独自の自衛消防組織を編成するなど、消防防災対策に努めている。大規模災害時における的確かつ迅速に対応できる組織を構築するなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	京 都 府 知 事
名 称	かすがのがつくじしゅぼうさいかい 春日野学区自主防災会
所 在 地	京都府京都市伏見区
代 表 者	むらい のぶお 村井 信夫
功 績 の 概 要	<p>同防災会は、学区内全ての自主防災部（町内会単位の自主防災組織）において、「身近な地域の市民防災行動計画」が策定されており、発災時の初動措置要領を定めることにより、自主防災部の災害対応力の強化に努めている。</p> <p>また、毎年10月に300名を超える住民の参加を得て、総合防災訓練を実施しており、特に避難所運営訓練を実施するなど、過去の災害の教訓を活かした訓練を実施している。</p> <p>さらに、住民の防火防災意識の向上を図るため、独自に防火防災功労者と認められる住民に対して表彰を実施するなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	鳥 取 県 知 事
名 称	かるちくじしゅぼうさいかいはれんらくきょうざいかい 賀露地区自主防災会連絡協議会
所 在 地	鳥取県鳥取市
代 表 者	ふかざわ しゅういち 深澤 修一
功 績 の 概 要	<p>同協議会は、地区内の10自治町内会で組織され、毎年、高台への住民避難誘導等の地震津波対応訓練を中心とした多種多様な防災訓練を実施し、地域住民の防災意識の向上と発災時の災害対応力の強化に努めている。</p> <p>また、地域防災の要となる防災リーダーの育成研修会の開催、自治会、地区公民館、消防団へのトランシーバーの配備による地区内の関係機関との連携強化を図るなど、地域が一体となった防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	鳥 取 県 知 事
名 称	かみごとうにくぼうさいかい 上後藤二区防災会
所 在 地	鳥取県米子市
代 表 者	もりわき たかお 森脇 卓夫
功 績 の 概 要	<p>同防災会は、平成12年に発生した鳥取県西部地震の教訓を踏まえ、地域住民による自主防災活動の重要性に鑑み、平成13年に設立され、鳥取県内でも先進的かつ他の自主防災会の模範となる防災活動を展開している。</p> <p>特に、役員や近隣住民の定期訪問による避難行動要支援者支援制度の構築をはじめ、女性防災クラブによる住宅用火災警報器の設置支援、地区内の老人福祉施設と合同による災害図上訓練などの多種多様な防災訓練を実施し、地域住民の防災意識の向上と発災時の災害対応力の強化に努め、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	群 馬 県 知 事
名 称	はるなりんぎょうけんきゅうかい 榛名林業研究会
所 在 地	群馬県高崎市
代 表 者	おさかべ しんじ 長壁 真樹
功 績 の 概 要	<p>同研究会は、50年間の長きにわたって林野火災防止のための啓発活動を行っており、特に昭和61年からは、地域の小・中学校児童生徒と協働して林野火災予防のための啓発看板をこれまでに300基作成・設置して、地域社会の防災意識の向上に取り組んでいる。</p> <p>また、平成9年に発生した大規模林野火災の経験と間伐材を利用した看板を作成することで林野火災の防止や森林を守ることの大切さを子供たちに伝えるなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	埼 玉 県 知 事
名 称	ふじくぼだいさんくじしゅぼうさいかい 藤久保第三区自主防災会
所 在 地	埼玉県入間郡三芳町
代 表 者	にしうち かずお 西内 一夫
功 績 の 概 要	<p>同防災会は、創意工夫をこらした多彩なメニューの防災訓練や視察研修を行うなど、先進的な自主防災活動を行っている。</p> <p>具体的には、子どもたちの防災意識の向上を目的に、子ども防災訓練を実施するとともに、発災時の行動マニュアルを作成して全戸に配布し、常に災害に対応する共助活動への住民意識の向上を図るなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	愛 知 県 知 事
名 称	ごしきえんくじしゅぼうさいたい 五色園区自主防災隊
所 在 地	愛知県日進市
代 表 者	よこい ひであき 横井 秀明
功 績 の 概 要	<p>同防災隊は、次世代を担う子どもたちへの防災伝承を重要事項として、竹やペットボトルを利用したランタン作りなどのレクリエーションを取り入れながら、小学校体育館での避難所宿泊体験を実施している。</p> <p>また、地域防災安全教育の一環として「こども防災マップ探検隊」による学区防災マップづくりを実施するなど、子どもたちの地域防災への関心を高める取り組みを行っている。</p> <p>さらに、防災における多様な視点の必要性から、実践的な女性防災リーダーの育成にも計画的に取り組むなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	福 岡 県 知 事
名 称	ちくごしぼうさいきょうかい 筑後市防災協会
所 在 地	福岡県筑後市
代 表 者	おおづる しろう 大 靄 司 朗
功 績 の 概 要	<p>同協会は、昭和40年の設立以降50年間、防災講演等の各種行事を開催し、地域住民の防災意識高揚に寄与している。</p> <p>特に、市内小学生による防火ポスターの募集、救急救命講習の開催、消防署体験入署、消火器及び屋内消火栓の取り扱い訓練を実施するなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	福 岡 県 知 事
名 称	あいのしましょうねんしょうぼうくらぶ 相島少年消防クラブ
所 在 地	福岡県糟屋郡新宮町
代 表 者	くりはら みきお 栗原 美喜男
功 績 の 概 要	<p>同クラブは、昭和23年の設立以降67年間、火災予防を呼びかける夜回り活動を毎晩実施している。</p> <p>また、軽可搬ポンプ操法や消火訓練、救急講習、島内の防災点検、避難訓練等を積極的に行い、災害対応能力の向上に努めている。</p> <p>さらに、島内の山林調査、山林火災防止のため立て看板を設置して、島民の火災予防意識の向上に努めるなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>